日刊
磐城日日
發行所
株式會社 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町諸廻51
電話 219番
振替口座仙台31355番
編集人 高瀬馥
發行兼印刷人 長瀬芳郎

時局と縣政報告(二)

國民民主黨福島縣支部幹事長 縣會議員 大井川正巳

一、吾が民主党は國会第一の野党として國論の統一と超黨派外交の推進を提唱し野党である社會黨並に自由黨に其の協力を要望し、國民も一部共産黨のデマ宣傳や破壞的分子の行動に迷う事なく、時局の重大性を確認し國民擧つて國論を統一するとともに積極外交の一元を期し國聯協力による講和獨立の受入態勢に萬全の措置を期すべきであると信じます

一、本縣の予算は本年二月縣会既定予算三十七億八千余万圓にして四、六、八月三回の縣議會追加更正予算となり、現在六十億一千五百萬圓の巨額に達しましたが、今回の地方税法の改正に依り予算計上額より約三億円の税減收となり、赤字を予想する縣財政窒白の危機に直面致しました、拾壹億四千余万圓の縣民課税は人口二百萬人として三才の童子に至るまで一人平均額は五五三圓、六〇錢に相当します

本縣の戸数は三千五萬五千八百六十七戸と思いますが、之を一戸平均にしますと約約三千二百六十余円になります、從つて今後當面する重要問題の解決と縣財政難より縣民税の増徴も止むを得ないと思います。私は八月縣會に於ても税制改革による健全財政の確立に對する知事の答辯は九月中旬頃決定する政府の平衡交附金により補正予算を計上して赤字財政の健全化を期すと云われたが、今日まで本縣は約十七億圓の政府前借を交附金にあてこんで運用したと思はれるので平衡交附金に依存する事は斷じて許されないと思います

從つて今後當面する緊急案件を解決する爲に税の増徴、大巾なる起債と國庫補助の増額等幾多の措置を講じなければなりません。地方税法の改正は第七國會に於て吉田内閣の方針は絶對多數黨を唯一の頼みとし、國民生活の實情に即應せず徒にドッジライン、シャープ勸告に名をかりて横暴にも國民の與論を無視して多数政治の無理押しを演じました。

店舗の格付良好

食品衛生 秀(紫)は大原、金時

平保健所小名濱分室では食品衛生法施行規則第十八條による店舗格付調査を去る六月一日より實施し現在迄に旅館、飲食店、菓子屋等八拾軒の格付を終つたが結果は豫想外に良好で、

秀(紫)一〇〇点―九一点……二軒
　飲食店 大原 金時
優(綠)九〇点―八一点……五軒
良(赤)八〇点―七一点……三〇軒
可(黄)七〇点―六〇点……三三軒
不可五九点以下一〇軒(最低二〇点一軒)

の狀態で店頭の見易き處に色紙で其の區分を現わし客の參考に資して居る、一般に一〇項目である、便所、排水の施設及び昆蟲、の除法の点に不備が多く業者の五割は不完全である、なお五〇点以下の不合格業者には二十日間の期限付で改善するよう警告を發して居るが、實行されぬ時は營業停止の處置も止むを得ないとのことである

夏と犯罪に就て

小名濱町署警部補 渡邊富男

廣く天下に宣傳紹介されながら小名濱の海水浴は港祭りに開かれて十数万の海水客を送り迎いして盛況殷賑を極めていたが立秋と共に潮の引く樣に夏は去つて行つた

盆踊りのやぐら大鼓、秋虫のコーラスと共に初秋の涼しさが忍び寄つて來て居ります

我々警察人も又安心して海水浴をして戯けるように數多く發生する夏の犯罪と取り組んで豫防検擧にかけ廻つて居るうちに秋の氣配を身邊に感じて今更のように時の流れの早いのに驚いているのは私だけではないでせう

振り返つて我が町の夏の犯罪はどうだつたろうか、皆樣と共に検討して今後に備へることも又民警一体となりて生命身体、財産の保護と公安の維持に奉仕する我々の日夕の勤めも終局の望みは明るい町、住み良い小名浜建設にあるのです

七、八月中には

殺人	一件
強姦	一件
死胎遺棄	一件
暴行傷害	五件
窃盗	七二件
其他	三件
合計	八三件

の發生を見て居りますが皆樣の御協力に依つて此の惡犯の事件は解決して居ります

窃盜事件も前年の同期に比して七四件に對して七二件で二件の發生減少を示して居りますが、尚各家庭に於て戸締り、錠の完全、其の他自警心の発揮と我々の防犯活動とに依つて事件發生の絶滅を期したいと念願して居ります

何しろ新憲法下の警察はいわゆる證據が解決の中心でありますので我々警察人も皆樣の証言協力なしには事件の検擧解決は困難なのでありますから我々を十二分に働かして頂き犯罪を此の町より驅逐するために特別の御援助を願いたいものであります

海ソウ類は自滅する

検査所検査員 松原清次郎

人生五十年と言うのは通言である、人間として花が咲く時期もあると思うが夢みて待つ外はないと言う人間暦もある、大海の荒波に生きる海藻類の如きに於いて必ずしも前期一度は此の嘆き結ぶのが常であると言つてもよい

昔より海藻類は水産物中最も重要なる役割を果して來たものであつて、第一海藻には人間になくてはならぬ營養素があり特に花柳病の如き惡病に使用せらるる化學的注射液に混入する沃度加里の如きは海藻類から取り之を製造するのである、且つ又わかめの如きは一般大衆の食膳に供せられるわけで何んとしても海の特産物であると共に夏季に於ける三割以上家計をひさぐのも海藻類であり、零細沿岸業者の生命線である

それが終戰以降年毎に減じつゝある有樣である、今夏の如きは問題にならぬ現況であつて磯焼けか、惡水の影響かと惱の種となつている現狀であるが、海藻類の不作即ち漁村の不況を物語るもので海藻類の自滅を憂慮すべきは當然で一時も早やくその増殖を關係方面に依頼すべきである、このさゝやかな海藻類の自滅減少防止の聲に多少なりと識者の關心を喚起し得れは幸である

町議列傳

たかせ・かすみ

小名浜町會議員 小名浜料飲店組合長 鈴木治作氏

多辯よりも実行を好む現実派

鈴木治作氏

鈴木さんは町會議員の肩書より、むしろ小名浜町料飲店組合長として、業者三十三軒の元締をしている天狗食堂の鈴木さんといつた方が早わかりする

神武天皇以來、瑞穂の國を誇つていた日本人が、敗戰直後、神や佛の御利益もなく、三度の米食に事欠いで海ソーメンや芋の蔓を常食とし殺人列車に目の色を變えた買出人が、思い思いのリツクを背負つて乗り込み死活のためには十里の道もいとわずと、薩摩芋を追いかけ廻していた頃、アチラのお偉ら方が、わが國を視察し、食糧危機の日本を救援するため折角、メリケン粉や加州米を放出しているのに、料飲店が存在しているのは、けしからぬと、お叱かりを受けた結果かどうかは、はつきりしないが青い鳥の片山さん時代に料飲店の營業罷りならぬという、キツイお達しを受けてからワンマン内閣が再開を許可するまで、料飲店經營者は、悪戰苦闘、茨の道を辿つている、そして漸やく、生色を取り戻した今日と雖も、主食の禁止、副食物の切符制度などという、掟で縛られ、おまけに七割も酒税がかかる正規の酒より無税で安直なカストル(密造酒)の方が大衆に歓迎されるようになつてから、料飲店の營業は並大抵の苦労ではない、このような時代だからこそ、職能代表議員として、鈴木さんの存在價値があり、組合長にも推薦された所以ではなかろうか

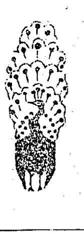
鈴木さんは、昭和七年「男子志を立てて郷關を出づ學若しならずんば死すとも歸らず」という決意を以て郷里靜岡縣をあとにして、來町、天狗食堂を開業しているが獄中獄外の著者、兒玉機関の總帥、兒玉與志夫の復心元代議士小澤專七郎氏と因縁淺からざるものがあるそうだから、政界人の血が流れているのも當然で平々凡々たる食堂の親父ではない、

町議當選二回、縣料飲業組合理事、平料飲業組合副支部長、福島縣遊興飲食審議会本部理事等々幾多の名譽職を兼ねて非常に多忙な毎日を送つてゐる人である

鈴木さんが町會議員に立候補した動機は今を去る六、七年前高木小名浜元町長時代に町會議員の總辭職問題が惹起したため高木町長が自然退職した事件に発奮して選擧肅正と明るい町政の實現を目標として出馬したが、當選した時には意表をつかれた町民諸君がびつくりしたという

鈴木さんは寡言實行を主義とし町會でも多辯の必要を認めず町の現況を常に把握して實現性のある町政をモツトーに町民の代表として恥かしくないよう巳れの職責を果したいと思つてゐる、工場の誘致もビニロン工場にばかり依存せず、都市計畫に併行して推進する必要があると主張されたが議論を好むと好まざるとに拘らずバライテイに富んだ町議が十人十色ということわざの通りそれぞれのタイプや特色を町政に反映して頂くことも必要であろう

鈴木さんは本年、還暦を迎えたが元氣旺盛、嗜好品は酒とタバコの二刀流で觀世流か宝生流か喜多流かは知らないが、謡曲を趣味としているそうである



佛教講座 彼岸會②

鳩の巣 如鳩

さて、昔から在家で執り行われて居た、お彼岸の風習を少しく思い浮べて見よう。あまり古い事はさておき、古老から學び或ひは聞いた事を、そのまま書くのが此の場合必要な法方だと思う。

一、寺小屋の場

今の子供達には、想像出來ないような、まつくろな手習草紙で稽古し、彼岸のお仲日になると新らしい草紙が與えられる。その時子供達の悦びようは一と通りでない。

師匠は手習帖の表紙文字と姓名、年月日を書いて子供等に渡し、皆靜かになると、おもむろに筆供養が始まる佛壇の前に安置された大きな筆洗盤には美しい花が水面に浮び、新らしい布巾が四つ折りになつて側に置いてある。師匠の聲に合せて皆そろつて「いろは歌」を唱える、それが終つて、次々に筆洗の前に座し、てい寧に根まで筆を洗う、洗いながらも小聲でいろは歌を誦えるのが筆供養の重点になつて居る。

この伊呂波歌は、もと「涅槃經」の四句の偈を弘法大師が歌に詠じたものと傳へられて居る。

諸行無常、色は匂へと散りぬるを。是生滅法、わが世たれぞ常ならむ。生滅々巳有爲の奥山、けふ越えて。寂滅爲樂、淺き夢みじ、醉ひもせず。

これは実に、すばらしい歌で世界のどの教典を見ても、これ程簡單で然かも徹底して居る眞理を錄されたものを見ない。それのみならず、同じ文字を重復せず、立派な歌となつて居る。一口にでも誦せられる僅か四十七文字の中に、悠久の眞理が秘藏されて居て、それを子供等は知らず知らずのうちに會得することが出來た。

筆洗いが濟むと、新らしい白布に包まれた筆は一と先づ師匠の机の上に置かれ、それから一同の唱へる伊呂波歌の合誦の裡に佛壇に納められる。そこには無記名で献げられた父兄からの供物が美しく並んで居て、何とはなしに平和な賑やかさが香の煙とともに漂うて居る。軈て師匠の讀む供養文の終る頃には後ろの方に並び居るPTAの連中のうちより感泣の聲すら洩れて、いつしか一同の目頭には慈愛の一と雫が宿つて居る。

こし方を 眺めて
ほつと ひと滴

子供達は供物の分配を受けて、悦んで歸る、これで半歳の修業が終了したのである。

(續く)

募集
植字工
文撰工
若干名(但經驗者)
希望者は本社迄履歴書御持参下さい
株式會社 長瀬印刷所
小名浜町 電二一九

中間搾取の排除を圖る
小名浜町青果市場 連日活況を呈す
價格の統一と公正化に貢献

小名浜地區、青果物の中間搾取の排除と價額の統一、公正化を計るため去月十九日発足した小名濱中央青果市場は其後、順調な発展を遂げて來たが、買付人は小名濱、泉、湯本、江名の業者及び大口消費者で一日七拾名前後出荷者は植田、渡邊、泉、鹿島、小名浜の農家より一日八拾名平均が集まり、三千貫、四、五万圓程度の取引をして居る、昨今の市場景氣は野菜の端境期に拘ず彼岸を向え出荷、買付共に人氣旺盛にて、人參、ごぼう、ねぎ、さつまが多量を占めて居る

市場の摺取引制度より利潤の一定、公正化と品質、鮮度の向上により生産、消費の兩者より感謝されて居るが市場では將來オート三輪車を使用し遠隔地の集荷及び大口消費者え配達を爲し現在品薄の果物類を多量に入荷すべく計畫で居る

陸上競技大會
磐農高校庭で擧行

菊田方部青年陸上競技大會は去る九日同方部關係青年會代表の出席のもとに郡南青年がスポーツを通じて人格の向上を圖ろうとする共通意志をもつて方部の適当な場所で毎年競技會を開く事に決定し、來る二十四日植田町磐農校庭に於て開催する事になつた競技種目は次の通り

男子
一〇〇、二〇〇、四〇〇、八〇〇、一、五〇〇、五、〇〇〇、八、〇〇〇、走高跳、走巾跳、砲丸投、スエーデン繼走、五〇キロ重量運搬

女子
一〇〇、二〇〇、四〇〇、八〇〇リレー、走高跳、走巾跳、砲丸投

本大會は近日擧行される事に成つている磐城農業高等校增築工事竣工祝賀式に同校庭に於て擧行する事になつており大會委員長は植田町青年會長、北郷德助氏である、同委員會では從來の對抗主義をやめ反交的に競技を進行するよう各青年團体に呼びかけると共に優勝旗制をなくし植田町長賞を優勝團体、優勝者に贈ることになつた因みに同大會の經費は六万五千圓で內三万圓は町負担となつているが植田町で方部陸上大會を擧行するのは初めてである

キリスト教の講演會
來たる、九月二十四日

午後一時三十分より、平市常陽銀行二階に於いて、いわき聖書研究會主催によるキリスト教の講演會を開催する講師は昭和醫大教授、醫博諏訪信氏で講演の題目はキリスト教黃金律、一般の來聽を要望してゐる

指導者講習會
江名町隣保舘で開く

來る二十三、四日兩日江名町隣保舘に於て子供レクリエーション指導者講習會を福島縣兒童福祉會主催、福島縣後援の下に左記に據り開催予定であるが東京レクリエーション研究會より斯寄の權威者數名を派遣し講義と指導の實際に就き講習をするので兒童の幸福のため活躍している福祉關係者、子供會指導者、兒童委員、小學校教諭等は勿論家庭の主婦其他レクリエーションに興味を持つ人々の多數參加希望のものは申込費五拾圓、講習會費百圓を添へ福島市花園町五一、福島縣兒童福祉會宛、申込むこと

左記
○樂しい躾、双葉園長、高島巖氏
○遊戲治療の諸問題
○精神衞生の話
慶應大學醫學部 相場均氏
○實際ゲーム
レクリエーション指導者に就いて
日本社會大學講師 垣內芳子氏

○講議終了後福祉會常任理事、宮崎義宣氏司會にてレクリエーション、子供の問題等に就き懇談の予定

ミリン干の組合結成

東亞商會專務佐々木繁太郎並に日東商會主安川市郎の兩氏が肝入りで郡を一丸としたミリン干の製造業の組合を結成。約二十名の有志が二十一日午後三時から小名濱町旋網組合樓上に會合して共同出荷其の他につき懇談した

第一運德丸外二隻加修

【既報】小名浜町芳賀運四郎氏所有船第一運德丸外二隻は各船主並に漁業組合外關係者の應援を得て中の作港より母港に曳航、直に造船所にて加修することになつた

經濟委員會開催
住宅建設、防火施設を協議

二十二日午前九時より小名浜町長室にて、林ノ上—下川線內（鹿島神社前より辨別社宅に至る千八百米）上水道鉄管布設工事に關し經濟委員會を開催した本工事は二十六年度計畫として實施する予定であるが日本水素の住宅增設と防火設備等の必要より本年度內に實現するため本委員會にて討議したが、布設費七十七万五千圓の捻出に難色あり、日本水素側の意向を待つて改めて審議する事に定め十一時半閉會した

出席者高木(忠)委員長、木村、佐藤(貞)、小野(禮)、林、山野辺、各委員長瀨副議長、村上總務委員、小野(作)厚生委員、長瀨助役、中里技師、矢內主事

欠席者菅原議長、佐藤(政)、小野(直)各委員

水產加工業公認

去る八月結成された小名濱氷產物加工業協同組合ではかねて縣に對し公認許可の申請を提出していたが二十日附をもつて公認された一兩日中に登記も濟ませていよ〳〵名実共に充實した組合として今後の運營に對して一般業者より期待をかけられている

天氣豫報

【明日】北寄の風朝夕は雲多く日中は晴たり曇つたりの天氣でしょう尙二三日は朝晩は特に涼しいですから寒冷に御注意下さい。

小名濱夜話 ⑥
…續二昔物語…
茨 玲之助

東は米野から西は松の中にいたるまで、各區別にこやができる。それが砂浜に妍をきそい美を誇りつつ、まさかそれ程でもないが、一定のきよりを置いて、夜目にもはつきりと、高いぼんでん竹の尖端に白い御幣を潮風にはためかせて並んでいるのだ。砂浜の他にも、諏訪神社の參道とか、田圃の中とかにできていた。ふところには赤い一錢銅貨が十枚近く用意されている。こども達のお詣りは、別に深い信仰心に根ざしているのではない。實の所は一錢のお賽錢をあげると、一杯のお神酒と一本のでんがくにありつけるのである。ありがたい御代であつた。一錢の信仰にお返しがつついたのだ。こども達は、こやを一軒一軒廻りながら、でんがくに舌鼓を打ち、「あつちのは、しょつぱがつたぞ。」「こつちのは、あめいやなあ。」などと、みそで汚れた口邊をなめずりながら次のこやに急ぐのだつた。

これから夜明けまでの間が面白い。こやとこやとの間にぼんでん竹を斬落し戰斗が開始されるのだ。これは堂々と駒を陣頭に進める正攻法の場合もあるが、とに角ねらつているのは一つではない。自分のこや以外は全部敵と思わなければならない。だから多數の兵力を出動せしめる事は防禦の上から容易でない。勢、奇襲戰法が多くなるのである。表現がはなはだ軍國調で申しわけがないが、選ばれた勇士が單身敵地に潜入して、脫をからんだやつである。これがなかなか風味のあるやつで、こども達の魅力は一にかかつてこのでんがくにあつたのである。ありがたい御代であつた。一錢の信仰にお返しがついたのだ。こども達は、こやを一軒一軒廻りながら、でんがくに舌鼓を打ち、「あつちのは、しょつぱがつたぞ。」「こつちのは、あめいやなあ。」などと、みそで汚れた口邊をなめずりながら次のこやに急ぐのだつた。

これから夜明けまでの間が面白い。こやとこやとの間にぼんでん竹を斬落し戰斗が開始されるのだ。これは堂々と駒を陣頭に進める正攻法の場合もあるが、とに角ねらつているのは一つではない。自分のこや以外は全部敵と思わなければならない。だから多數の兵力を出動せしめる事は防禦の上から容易でない。勢、奇襲戰法が多くなるのである。表現がはなはだ軍國調で申しわけがないが、選ばれた勇士が單身敵地に潜入して、脫兎の如くぼんでん竹を斬り落とすという事になる。斬り落とされたら大變だ。不名譽此の上もない。その年一年は他のこやの者に頭が上らない。だから警戒おさおさ怠りない。この鋭い監視網と決死潜入隊との間に、火花を散らす虚々実々の神算鬼謀が夜明けまで戰わされるのである。

昔は早かつた。午前二時頃になると、正月送りがぽつぽつはじめられる。正月様に飾つたしめかざりや、松、供物一切がまとめられて「ほいし、ほいし。」という送りことばと共に、こやまで運ばれ、祭壇の前に積み重ねられる。やがて、頃は良しと、こやに焚き續けられていた薪によつて点火される。曉風既に新鮮の香を吹き送ると雖も、戸外は未だ漆黑である。爆竹のような竹やすこのはぜる音と共に、やがて赤黑い炎は圍をかつきり彩りながら、沖天に炎々と燃え上る。殆ど同時にどのこやも燃え上るのである。

（つづく）

二十三日——二十五日　三日間
小人三十圓
大人五十圓
磐城座
豪華二本立特別サービス興行
大映作品　三條美紀、水島道太郎主演
社會惡を呪い、自ら轉落の道をえらぶ女の魂を救はんとして職を堵する若き警察官のニューマニズムを描いた
〝轉落の詩集〟
全女性を号泣せしめた石川達三の問題の小說映畫化
流行作家石川達三が、初期の作品として世に問い、問題となつた〝轉落の誌集〟——檢閲制度の嚴しき時代に、その筋の制約を受けて、完全描寫を許されなかつた曰く付きの〝轉落の誌集〟——時代は一轉して、曾つて石川達三が追究したテーマを赤裸々に銀幕に映し出すことを許された〝轉落の詩集〟——〝一匹狼〟以來お目出たの爲にお目にかゝれなかつた。三條美紀が水島道太郎とのコンビで久方振りに銀幕にお目見得する〝轉落の詩集〟——貴女の胸に切なく、そして强烈な情熱の火を灯さずには置かぬ〝轉落の詩集〟
大映が秘密裡に企画し、ようやく完成した〝轉落の詩集〟御期待下さい。
大映東京作品
監督　小石榮一
主演　三益愛子・三條美紀
〝流れる星は生きている〟
三益愛子の母性篇。とめどなく涙にうるむ世にも强き母の道、星も泣く運命の難路を突破して來た偉大な母——大映又も放つ感動大作母物語！

星金
平五丁目　電9, 99, 999
大洋電機株式會社
代理店
小濱電機工業所
小浜敬太郎
電話一五九番